

えがおかがやく

令和7年度
南越前町立河野小学校
学校だより

第44号 令和7年11月28日

高齢者声かけ訓練 (5・6年生)

11/18(火)に、5・6年生が、高齢者声かけ訓練をしました。南越前町の社会福祉協議会、保健福祉課地域包括支援センター、ほのぼの園から職員の方に来ていただきました。保健福祉課、ほのぼの園の紹介の後、高齢者の年齢や人口、認知症についての話をお聞きしました。そして、実際に認知症の方に出会ったときを想定して、声かけのしかたを実践しました。

前から声をかけないとびっくりしてしまうので、必ず前から声をかけるようにしたいと思いました。キッズサポーターなので助けてあげたいです。

高齢者の人が道に迷っていたら声をかけられるか心配ですが、勇気を出して声をかけてみようと思いました。

南越前町の高齢者は3700人なんてびっくりしました。認知症の人が行方不明になっていると知って、高齢者が困っていたら声をかけようと思いました。

後ろから話しかけたり引っぱったりしてはいけなかったことが分かりました。認知症の人は、とても大変な思いをしていることが分かりました。



ブックトークの日

11月は読書月間でした。11/19~21にかけて、河野図書館の阿南さんにブックトークをしていただきました。どの本も、子どもたちにぜひ読んでほしい内容の本でした。子どもたちは、阿南さんの問いかけに答えながら、興味をもってお話を聞いていました。紹介していただいた本は、移動図書として貸し出していただき、子どもたちが手に取って読めるようにしています。

1・2年生「伝承」

～昔から伝わる話～

グリム童話、民話、神話など、外国に伝わる話、日本に伝わる話をたくさん紹介してもらいました。昔から伝わる話は、口から口へ伝えてきた話なので、同じような話でも違う所があるということや、河野にも伝承されてきた話があるということを聞きました。



5・6年生「多様性」

～みんな違うことを認め合う～

人によって違うこと、国によって違うこと、LGBTQ、生物多様性、好きなこと・苦手なことなど、いろいろな視点で紹介してもらいました。子どもたちが学習してきた福祉に関わる本も、タイムリーに取り上げられていました。

3・4年生「2分の1成人式」

～人生の節目・門出に～

子どもたちの年齢に合わせたテーマで、命、友達、仕事などに関わる本を紹介してもらいました。絵本、物語だけでなく、年鑑など様々なジャンルの本をもとに、成人年齢が18才になったことや赤ちゃんのころの話、人生の先輩の話などを聞きました。

